

市民提案型ごみ減量活動等補助金 申請案件一覧（令和4年度）

1. 先進のごみ減量モデル部門

単位：円

番号	提案事業名	提案者名	事業概要	過去の交付実績	補助申請額	事業費
1	フードバンク事業	特定非営利活動法人 手をつないで	フードバンク事業の理念を一般に広く周知すると共に、その事が食品廃棄ロスの削減にも繋がることを知っていただく。また食品メーカーや販売店様にも同様のご理解を頂き、フードバンク活動の充実を図る。今年度5,000点の食品寄贈を目標とする。	令和3年度	300,000	300,274
2	食とモノのRe-bornプロジェクト	kichi_lab_art	(A)「もってけドロボー蚤の市」 古くても良い不要なもの市民から募集。SNS等で発信、欲しい方を呼びかけもってきていただき、もってかえていただき、ゴミの削減につなげる。また、リサイクル品を洗って使うダーニング（衣類の補修）のワークショップを開催し、モノを大切に使うことを日々の暮らしの中で実践できることを広めていきたい。 もってけドロボー蚤の市（利用者目標：利用者1,080人 54日開催×20人） ダーニングワークショップ（利用者目標：利用者20人 2日開催×10人） (B) エシカルカフェ「わんこいん食堂」（利用者目標：利用者120人 3日開催×40人） 木津川市産の規格外野菜を使った夕ご飯をわんこいん（大人500円、子ども100円）で提供。また、賞味期限間近の食材を寄付してもらい「フードドライブ」をキチキチが窓口拠点となつての回収&提供し、わんこいん食堂に来られた方にも利用してもらおうことで、フードロスの取り組みを進める。また、規格外の野菜を生産者からいただいて食材として活かす。調理の過程で出た生ごみは、コンポストで堆肥を作りキチキチ農園の野菜を育てながら、わんこいん食堂の食材で使用できるよう、循環型の仕組みを作る。	令和元年度 令和2年度 令和3年度	300,000	351,588
3	生ごみ堆肥化	6丁目生ごみ堆肥の会	地域で協力を募り、家庭から出る生ごみをEMボカシで処理して貰い、それを回収して、処理場で攪拌熟成させ堆肥にする。できた堆肥は、協力者の家庭菜園で活用する。この事業は3年前にスタートし、今年4年目に入る。 過去3年間で必要な設備は一応完了した。今年度は、堆肥の成分分析を行い、肥料としての有効性を検証したい。	令和元年度 令和2年度 令和3年度	148,300	148,300
4	制服のアップサイクル	イマール	市内広報を利用して、不要になった制服の回収を行い、補修やクリーニングによるアップサイクルを施したうえで、希望者に向けて譲渡会を開催します。制服のリユースを推進し、廃棄される制服を減少させます。 100着譲渡を目指す。対象校・活動に協力してくれる学校（少なくとも1校）を増やして活動を広げていく。	新規	300,000	335,490
小計					1,048,300	1,135,652

2. 地域内ごみ減量等活動部門

単位：円

番号	提案事業名	提案者名	事業概要	過去の交付実績	補助申請額	事業費
1	自分たちのために、未来のために 使い捨てない暮らし方 ～私たちにできること～	木津川市子どもエコクラブ サポーターの会	生活の中で減らしにくいと言われる使い捨てプラスチック、その中でマイボトル等で代替が可能なペットボトルの使用を減らす仕組みとして、給水スポットの協力店舗を増やして給水スポットを利用しやすくし、使い捨てプラスチックについての問題や課題を伝え、行動に移してくれる人を増やす。 1) 昨年度からスタートした給水スポット協力店舗・事業所をさらに募る。(目標10店舗追加) 2) 既登録店舗への利用実態調査(利用が見込まれる6月から10月頃予定)。 3) 市民等利用者向けに、給水スポットをチラシやイベント等で啓発するとともに、利用者アンケートの実施。(回収目標 50名。その全員に給水スポットを知ってもらい、ボトルを携帯するメリットを実感いただく。)	令和元年度 令和2年度 令和3年度 先進的ごみ減量モデル部門 で交付	99,820	99,820
小計					99,820	99,820

3. 地域型ふれあい収集部門

単位：円

番号	提案事業名	提案者名	事業概要	補助申請額
	申請無し			
小計				0

(円)

補助申請額合計	1,148,120
---------	-----------